

北名古屋市議会だより vol.52

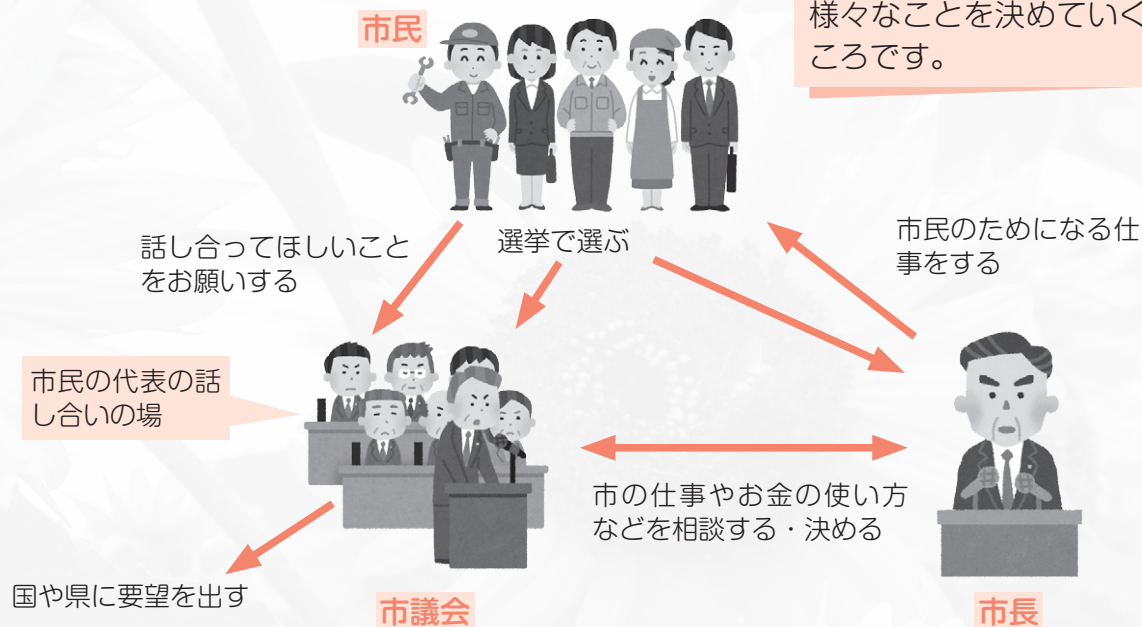
またる



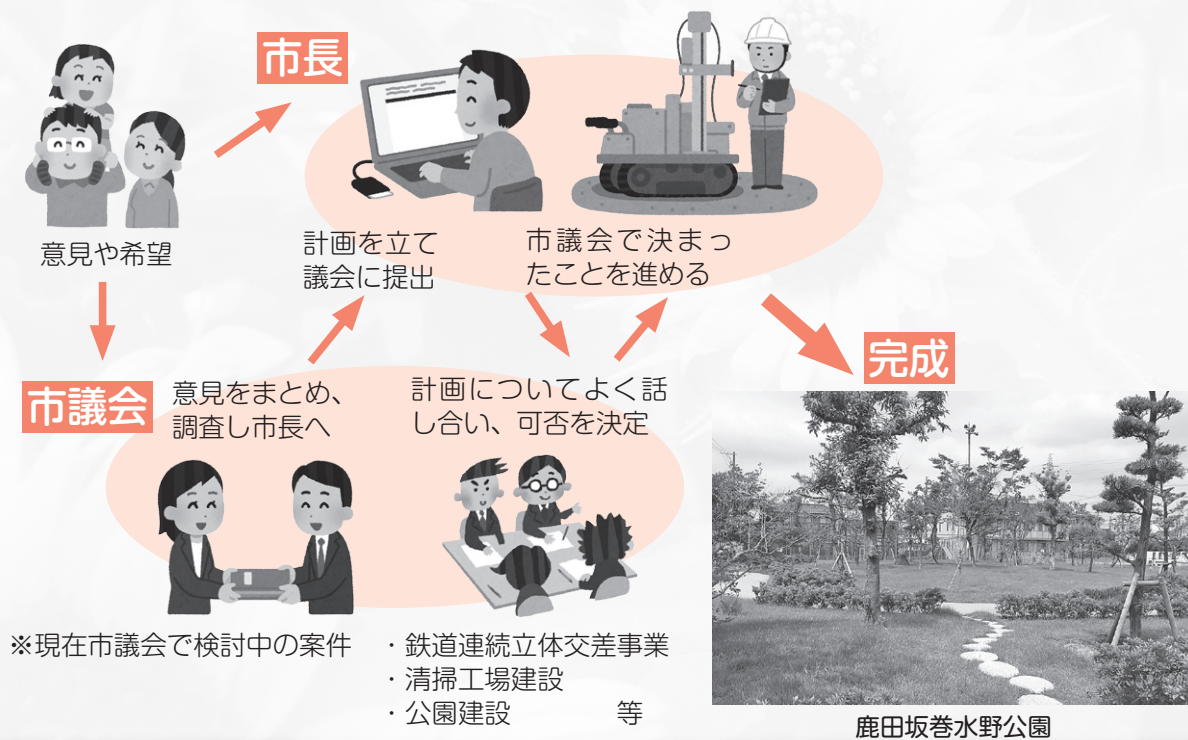
きた なごや市議会を しる

市議会ってどんなところ？

市民から選挙で選ばれた人たち（議員）が集まって、様々なことを決めていくところです。



たとえば公園ができるまで



CONTENTS

第2回定例会の結果.....	P 4	委員会における審査報告.....	P10
モニター意見箱.....	P 5	第3回定例会の予定・議員表彰.....	P11
一般質問.....	P 6	議員紹介・表紙紹介・編集後記	P12

議案はどう審議されるの？

本会議

開会・会期の決定



議会をいつまで開くかを決めます。

議案の上程・説明



市長または議員から提出され、提出者からの説明があります。

委員会へ付託



詳しく審査するために、委員会に審査を付託します。
※委員会に審査を付託しないで採決することもあります。

委員会

採決



委員会として賛成・反対の結論を出します。

討論



議案について賛成・反対の意見を述べます。

質疑・答弁



議案についての質疑をおこないます。

議案の説明



委員会に付託された議案を説明します。

本会議

委員長報告・質疑



委員会での審査結果を委員長が報告し、質疑が行われます。

討論



議案について賛成・反対の意見を述べます。

採決

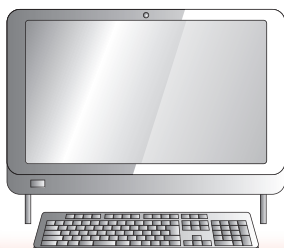


出席議員の多数決によって賛成・反対を決めます。

審議の流れを映像で見ることができます。

録画中継 インターネットで議会の録画中継や議案の審議結果等が見られます。

ホームページはこちらから



是非、この機会に市民の皆様のアクセスをお待ちしております。

北名古屋市議会

検索

※通信料等はご利用者負担となります。



平成28年 第2回定例会の結果

会期25日間 6月3日～6月27日

今回の議案

条例等の制定及び改正 4件 財産の処分 1件
補正予算 2件 契約案件 5件

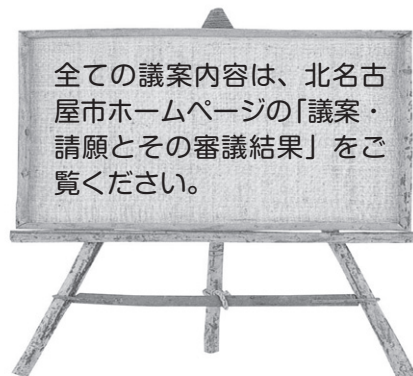
議案番号	議 案 名	議決結果
議案第58号	北名古屋市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について	全員賛成 原案可決
議案第59号	北名古屋市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正について	
議案第60号	北名古屋市職員の退職管理に関する条例の一部改正について	
議案第61号	平成28年度北名古屋市一般会計補正予算(第1号)について	
議案第62号	北名古屋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
議案第63号	平成28年度北名古屋市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	
議案第64号	財産の処分について	
議案第65号	工事請負契約の締結について(師勝・師勝南小学校空調機整備工事)	
議案第66号	工事請負契約の締結について(西春・栗島小学校空調機整備工事)	
議案第67号	工事請負契約の締結について(五条・師勝西小学校空調機整備工事)	
議案第68号	工事請負契約の締結について(鴨田・白木小学校空調機整備工事)	
議案第69号	工事請負契約の締結について(師勝北・師勝東小学校空調機整備工事)	

今号では、色の付いている議案をピックアップします。

なお、議案質疑等は委員会のページ(P5)に掲載しております。



全ての議案内容は、北名古屋市ホームページの「議案・請願とその審議結果」をご覧ください。



予算

平成28年度北名古屋市一般会計補正予算(第1号)
及び平成28年度北名古屋市公共下水道事業特別
会計補正予算(第1号)について

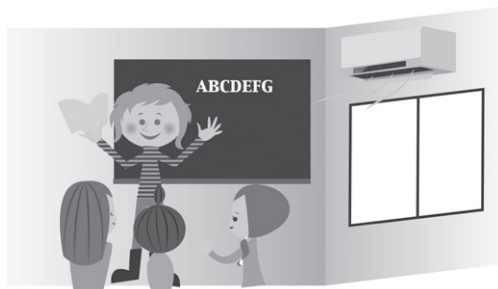
可決

会計名	補正額	予算現額
一般会計	4,976万5千円	269億976万5千円
公共下水道事業特別会計	1億120万円	22億820万円

PICK UP

概要として、一般会計は、沖村西部土地区画整理事業調査費として2,780万円、中学校空調機整備事業費として1,000万円、児童生徒英語力推進事業費として1,196万5千円となります。その内、3,976万5千円は国が支出する交付金で賄われます。

公共下水道事業特別会計は、公共下水道(汚水)整備事業費として9,370万円、公共下水道(雨水)整備事業費として750万円となります。その内、5,060万円は国が支出する交付金で賄われます。



契約案件

工事請負契約の締結について

可決

概要：市内全小学校の普通教室及び特別教室の一部における空調機整備工事一式(総額約8億7,300万円)
工事計画：夏休みの長期休業期間に室内側の工事を集中的に行い、9月以降は、児童の安全を最優先とするため、原則土・日・祝日に作業を行います。

PICK UP

この工事によって設置された空調機は、平成29年度からの運用開始を予定しています。

市議会モニター意見箱 ～第2回 定例会～

平成28年度の市議会モニターは8名の方が活躍しています。
ここでは、いただいたご意見を紹介します。

- ・質問者の説明が、やや長いので、内容をまとめて発言してほしい。
- ・議会の努力により傍聴者が増加しており、議員の努力も見られる。
- ・傍聴する際の貸出用資料の部数を増やしてほしい。
- ・傍聴席の照度が低い。
- ・今後の議会、委員会での活発な議論を期待する。

その他沢山の貴重なご意見、
ご提案をいただきました。今後の議会運営に
役立てていきたいと思います。



一般質問

質問議員 10名



ここでは、一般質問の一部のみを掲載しています。
一般質問の全ての内容は、動画や会議録（※）で
ご覧いただくことができます。市ホームページの「市
議会」から「議会録画中継」「議会録検索システム」
を検索してご覧ください。
※第2回定例会の会議録は8月12日頃掲載予定です。

現在の給食センターの安全性について 大野 厚(市政クラブ)

老朽化や調理方法、場所の選定等の問題により
長い期間議論した結果、給食センターが、平成27
年に1か所に統合され、1年が経過した。「安全・
安心の給食センターを建設する」との説明を受け
ていたが、現在、子供達に対してどのような形で
「安全・安心」が提供できているのか。

教育部副参事兼給食センター長答弁

新たな給食センターの運用において「安全・安
心」に提供するため変わった点が、可能な限り床
を濡らさずに調理する事により、従来よりも衛生
的で食の安全を向上させるドライシステムの導入
と、アレルギー調理専用室の設置である。危機管
理マニュアルを備え、万が一の場合にも子供の健
康に影響を与えないよう、統一した対応を徹底し
ている。職員は使命感を持ち、より一層安全でお
いしい給食づくりに努めていく。

その他の質問

- 北名古屋市における空き家対策の進捗状況につ
いて
- 農用地の法面、U字溝及び畔の管理について
- ヘリコプター発着可能場所の確保について

長期休業期間の児童クラブ利用と今 後の拡大について

猶木 義郎(公明党)

- ① 4年生の夏休みから長期休業期間も児童クラブ
対応が可能になったが、土曜日、代休日も今年
度対応できないか。
- ② 長期休業期間は定員が大幅に超過し、スペース
や担当者の増員といった課題もあるが、安全に
考慮した対策についての考えは。
- ③ 児童クラブが子どもの健全な育ちを支えるため
にどうあるべきかという資質向上のための検討
は。
- ④ 長期休業期間受入れは、臨時的対応とのことだ
が、来年度に向けた利用拡大についての考えは。

児童課長答弁

- ① 代休日等の利用は今年度から、土曜日の利用は
来年度から実施できるように、関係部局と協議
する。
- ② 今年度は臨時的な対応となるが、利用者数の多
い児童クラブには指導員を増員するとともに、
児童館を利用するなど、利用者の安全を考慮し、
できる限り同一施設内で行えるよう体制づくり
に努める。
- ③ 児童クラブ責任者会で情報交換を行い、各児童
クラブの指導者と連携し、運営の質の向上を目
指す。
- ④ 来年度については、放課後子ども教室と連携し、
ハード面の課題等を関係部局と協議・調整を図
り、安全で安心な居場所となるよう努めていき
たい。



北名古屋市給食センター

米軍機の名古屋空港の利用許可について

大原 久直(日本共産党)

5月の伊勢志摩サミットに関連して米軍の垂直離着陸オスプレイ5機が県営名古屋空港に飛来した。米軍のデータでも他の軍用機よりも事故率が高いとされており、沖縄の普天間基地へのオスプレイの配備に県民が反対しているなど、危険な軍用機が北名古屋市の上空を何の予告も無く轟音を響かせて飛行する事は、市民の安全確保の面からも許される事ではない。県営名古屋空港の使用を許可する愛知県知事に対して米軍機の使用許可をしないよう求めることについて、市長の見解をお尋ねしたい。

市長答弁

県営名古屋空港は愛知県の管理であり、周辺住民に配慮して安全管理・運営がされている事が大前提である。伊勢志摩サミットという一つの特異性の中で一時的な寄港で飛来した件については、意見の表明は差し控えたい。空港の近隣自治体としては、今後市民の安全な生活のために、国で協議、確認を進めていただく事を強く望む。

その他の質問

- ・生産緑地の申請基準の緩和を政府に求めてください
- ・市道の修繕について

中小企業等の活性化について

松田 功(市民民進クラブ)

中小企業は、地域経済の発展に重要な役割を果たしているが、経営者の後継者不足や海外との競争の激化などから廃業が増え企業数が減少している。

- ①本市における、中小企業・小規模企業の現状・将来に向けての対策をどのように考えているか。
- ②産業競争力強化法等を運用し、新たな起業を促し事業所を増やしていくことを積極的に進めていく考えは。また、この新たな施策について、こまめな情報発信が重要であるかどうか。

建設部長答弁

- ①現状は、商工会による、巡回訪問や窓口相談、ビジネスマッチング事業としてメッセナゴヤ2016への出展を計画し、事業展開や販路拡大に取り組んでいる。将来に向けては、中小企業等を積極的に支援する商工会に対して市補助金等を確保し、支援を継続していく。
- ②産業競争力強化法に基づく創業支援計画は、清須市、豊山町の2市1町の広域で申請し、今年5月に認定を受けた。事業の実施に向け、行政・商工会・金融機関との包括協定書の締結を7月に予定しており、有利な支援策を活用し、創業・起業を促していきたい。また、この創業支援事業については広報、ホームページ、チラシによる情報発信をしていく。

解りやすい個人情報ガイドラインの整備の必要性

桂川 将典(市政クラブ)

個人情報保護の問題は自治会独自で解消することは難しい。平成24年の一般質問において、個人情報の具体的な取扱いのガイドラインや市民へのコンセンサスの確立について指摘されていたが、現在も具体的な対応はされていない。個人情報保護法の趣旨を外れた過剰な保護により、住所や電話番号が無い名簿作成の問題や、名簿引継ぎ管理の問題がある。自治会長会の「個人情報保護法」の説明資料は関係条文を抜粋しただけのもので、市民自身で解釈するのは困難である。住民コンセンサスを作るためにも、解りやすい個人情報ガイドラインの整備が必要では。

総務課長答弁

平成24年の一般質問を機に、関係各課における各種団体の個人情報に関する対応事例の状況把握に努めてきた。平成27年9月に個人情報保護法が改正され、全ての事業者、団体等においても個人情報保護法のルールに沿った個人情報の取扱いが求められるようになることから、外部団体向けの取扱要領の作成を考えている。自治会向けの解りやすい個人情報の適正利用の手引き等については、自治会所管課の市民活動推進課と十分に調整・協議を行い進めていきたいと考えている。

その他の質問

- ・自治会の現状、組織率の経年変化の状況について
- ・自治会とコミュニティスクールの地域活動の連携
- ・地域課題においての短期的に取り組める課題について
- ・地域課題においての長期的な課題について



西春駅西側

「障害者差別解消法」への本市の取り組み 間宮 文枝(公明党)

4月1日から「障害者差別解消法」が施行された。すべての人が障がいのあるなしによって分け隔てられることなく、お互いに人格と個性を尊重しあいながら共に生きる社会を作る事を目指し、障がいを理由とする差別の解消を目指す新法である。法律の大きな柱として行政や民間の事業者による「不当な差別的取扱い」の禁止、「合理的配慮」を求めている。市としてこの法律に対してどのような対応をされるのか。

- ①市の取り組み状況
- ②合理的配慮について職員の研修や意識啓発をどのように行うのか。
- ③聴覚障がい者に対する公共施設における情報提供の状況について

社会福祉課長答弁

- ①平成27年に第4期北名古屋市障害者計画・障害福祉計画を策定し、虐待防止ネットワークの充実に向けて対応を検討していく。雇用分野においては、尾張中部障害者就労・生活支援センターと連携し、ネットワークの充実を図っている。また、市民への周知として広報紙及び市ホームページに掲載している。
- ②障がいのある市民に適切に対応するため、全庁的な対応要領の作成を検討していく。また、第一歩として、北名古屋市キャラバン隊による発達障害の立場を理解する研修事業を職員向けに実施している。
- ③社会福祉課窓口到手話通訳者を設置し、その他の公共施設には職員による筆談や手話通訳者等を派遣して対応している。

その他の質問

- ・「子育てアプリ」導入への取り組み

夏休み等の高学年の児童クラブ実施について 渡邊 麻衣子(日本共産党)

本年、第1回定例会の一般質問において、4年生以降も引き続き児童クラブを実施してほしいとの市民の切実な声を取り上げ、長期学校休業日でも高学年が児童クラブを利用できるよう対策を求めたが、当時は、児童館で受け入れるとした対策内容だったため、児童館事業は生活・保育を保障した事業とは異なること等を述べた。しかし市はその後、高学年も児童クラブが利用できるよう方向転換し、今年度は各児童クラブで受け入れを決めた。その事について、決定するまでの経過、具体的対策はどのようなになったか。

福祉部長答弁

今年3月の保護者会説明会において、夏休みの利用について多くのご意見をいただき、当初は比較的用户数に余裕がある児童クラブ2か所を利用する集中方式を提案したが、保護者からさまざまな問題点をいただいたため、各校区での受け入れを検討することになった。利用者の多い児童クラブには指導員を増員するとともに、利用者数が多い日には児童館を活用するなどの対策をとり、利用者の安全性を考慮しながら、できる限り同一施設内で行うことを念頭に置き、よりよい体制づくりに努めていく。

その他の質問

- ・今後の放課後児童対策について
- ・女性や社会的弱者の目線で命と健康を守る防災計画を

災害時における動物救護について

上野 雅美(市民民進クラブ)

改正動物愛護管理法では災害時の対応が追加され、環境省においても災害時におけるペットの救護対策ガイドラインが作成された。本市においても災害時の動物救護の取組みが必要であると考えている。

- ①災害時の動物救護の取組みの現状と課題は。
- ②災害時の動物救護に対する啓発の方法は。
- ③獣医師会やNPO団体等との災害協定締結の考えは。
- ④災害時動物救護マニュアルの策定の考えは。
- ⑤ペット同行避難訓練実施の見解は。

環境課長答弁

- ①現状は、地域防災計画にペットの取扱いを定めている。課題は、実際の災害時に動物が苦手な方とペットと同行避難された方やペット自身がストレスなく避難生活を送ることだと考えている。
- ②災害に備えたペット対策の広報紙への掲載や市内動物病院、市の狂犬病の予防接種時に「ペット動物の災害対策」パンフレットの配布を行っている。
- ③現在、愛知県が愛知県獣医師会と災害時の応援協定に関する包括的な協定を検討している。この内容を精査し、NPOや愛知北開業獣医師連絡協議会との連携を含めた動物救護対策を研究していきたい。
- ④基本的には、現在の「避難所運営マニュアル」に基づき対応していく。
- ⑤HUG訓練で実施しているが、今後、実際にペットを同行した訓練についても研究していく。

👉用語説明 HUG訓練とは

避難所に見立てた平面図にカードを配置し、避難所で起きる出来事にどう対応するかを模擬体験する。

子育てコンシェルジュの取り組みについて

齊藤 裕美(公明党)

本年4月から様々な子育て支援事業の情報提供や必要に応じた相談・助言、医療機関との連絡調整の使命を担う子育てコンシェルジュが設置された。

- ①設置されてから2か月経過したが現状は。
- ②現在実施中の広報やチラシでのPRの他に周知方法についての考えはあるか。
- ③欲しい情報や支援がワンストップで受けられるよう子育てコンシェルジュ体制の拡充として、専任者の増員等の考えは。また今後の展望は。
- ④多くの支援施策があり必要な情報を選ぶのが困難なため、有益な支援施策とともに相談窓口が一目でわかるライフステージマップの作成は。

福祉部長答弁

- ①子育て支援センターを中心に親子教室等を巡回し、14件の相談を受けている。
- ②名刺大の子育てコンシェルジュ紹介用カードを作成し、各施設や催し事での配布や、7月より導入される庁舎内のデジタルサイネージを活用し周知していく。
- ③来年度増員の予定はないが、各施設の責任者が同等の役割を担っている。今後はワンストップ窓口相談と施設に来られない方で子育てに困っている方の支援を結びつけるよう検討していきたい。
- ④関係部局と情報交換を行い、妊娠期から子育て期まできめ細かい支援を行うため検討していく。

 **用語説明** デジタルサイネージとはディスプレイ等の表示機器を使い情報を発信するシステム

準工業地域における住民と企業の共存について

阿部 武史(無会派)

北名古屋市は都市近郊農業地域としての性格と名古屋市のベッドタウンとしての性格を併せ持ち、工業地域・物流拠点としても発展してきたが、企業と近隣住民との間で、問題が発生している。市の総合計画、土地区画整理事業や企業誘致の施策がこれらの課題を解決するものであるとの理解はできるが、準工業地域に隣接した地域の住民は、大型トラック等の通過による被害など長年問題を抱えている一方、企業からも道路補修などの相談を受けている。両者の切実な声に応えるために

- ①住民、企業双方の苦情にどのように対応しているか。
- ②準工業地域を取り巻く状況について何が課題と考えるか。

施設管理課長答弁

- ①住民からは工場からの排水、臭い、騒音、大型車の通行による舗装の破損や振動などに対する要望があり、一方、企業からは用途に見合う許可の範囲内という相反する声を耳にする。市としては公平に対応し、苦情等の箇所ですぐに事故、二次被害が起きないように努めている。
- ②準工業地域は工業系の用途地域だが、住宅や工場など多様な用途の建物が建っているため、トラブルが起こりやすい。住民、企業双方の考えは正論ではあるが、お互いを理解し、共存するためのルールづくりが有効だと考える。

その他の質問

- ・北名古屋市における住工共生のまちづくりについて
- ・不正を乗り越えるコンプライアンスについて
- ・職員の命を守るコンプライアンスについて



委員会における

予算決算常任委員会

一般会計補正予算（第1号）について



議員

児童生徒英語力推進事業で行う体験研修等の応募状況は。

英語教室については9月からの実施に向けて準備を進めている。小学校の夏季英語体験研修（イングリッシュキャンプ）、中学校の夏季英語体験研修（ブリティッシュヒルズ）はそれぞれ定員を確保している。



市役所

福祉教育常任委員会



長瀬委員長



上野副委員長



牧野委員



沢田委員



桂川委員



大原委員



間宮委員

議案第62号 北名古屋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について



議員

今回の改正対象となるのは、4階以上ということだが、北名古屋市には該当する所はあるのか。

北名古屋市に該当施設はない。



市役所

建設常任委員会



平野委員長



齊藤副委員長



黒川委員



永津委員



渡邊幸子委員



阿部委員



梅村委員

所管事務調査として、「災害対策本部の設置状況について」及び「沖村西部土地区画整理事業の進捗状況について」を調査しました。

※所管事務調査とは、委員会が、その部門に属する市の事務について調査することです。

審査報告

～主な議案質疑内容を
紹介します～

総務常任委員会



山下委員長



大野副委員長



神田委員



松田委員



猶木委員



渡邊麻衣子委員

議案第58号～議案第60号について審査し、質疑は特にありませんでした。

平成28年 第3回 定例会の予定

8月24日	本会議（初日）	【請願書・陳情書の提出について】 第3回定例会の審査対象となる請願書・陳情書の提出期限は、8月15日（月）の午後5時（予定）です。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。
9月1日	本会議（一般質問）	
9月2日	本会議予備日	
9月6日	予算決算常任委員会	
9月7日	予算決算常任委員会	
9月8日	予算決算常任委員会	
9月9日	福祉教育常任委員会	
9月12日	建設常任委員会	
9月13日	総務常任委員会	
9月14日	鉄道連続立体交差事業等検討特別委員会	
9月23日	本会議（最終日）	

議員表彰

全国市議会議長会定期総会（平成28年5月31日開催）及び東海市議会議長会定期総会（平成28年4月21日開催）において、地方自治の発展に尽力された功勞により、本市議会からは以下の3名の方が表彰を受けられました。



黒川サキ子 議員
（在職15年）



上野 雅美 議員
（在職10年）



桂川 将典 議員
（在職10年）

議員自己紹介

もっと身近に! 20名リレー

No.5

現在20名の議員で市議会を運営しています。議会を身近に！
を目指し、毎号リレー形式で議員が自己紹介をしていきます。



やま した たか よし
山 下 隆 義

- 議席番号／9
- 市政クラブ
- 2期目

- A1.** 読書（大正・昭和初期の小説）：散歩：旅行
A2. 3C=Challenge（挑 戦）：Creative（創 造）：Changeable（臨機応変）
A3. 三島由紀夫：夏目漱石：森鷗外
A4. ムラ・ムリ・ムダの無い行政改革、行政サービスを目指します。



おお はら ひさ なお
大 原 久 直

- 議席番号／10
- 日本共産党
- 2期目

- A1.** スポーツ全般
A2. 未来に生きると共に現在を最高に
A3. 王貞治、高倉健、吉永小百合
A4. いつも皆さんに助けて頂きありがとうございます。一つ一つの願いを実現するまで頑張ります。

質問内容 Q1.趣味は？ Q2.好きな言葉は？ Q3.尊敬する人・好きな芸能人は？
Q4.市民へメッセージを！



表紙紹介

鈴木 春佳さん
（名古屋芸術大学4年）

この作品は、『ジャンボプール』というテーマで、名古屋芸術大学の学生さんに描いていただきました。



編集後記

5月の議会役員改選後、新体制での初めての定例会を開催しました。役職や所属委員会等が変わり、新たな気持ちで身が引き締まるのを感じています。早いもので私も第3期市議会議員の任期も、すでに折り返し地点を過ぎました。今後も一丸となって市民に親しまれる開かれた市議会の実現に取り組んでいきますので、今後ともご支援いただきますようお願い申し上げます。

